

企業の皆様へ サイバー犯罪の被害は 警察へ通報を!

社会のデジタル化の進展に伴い、業務に関するデータをオンラインで取り扱う機会が増加する中、企業を標的にしたサイバー犯罪も発生しています。

サイバー犯罪による深刻な被害

ランサムウェア

感染すると、データが暗号化され、データ復元の対価として金銭を要求される。

データを盗んだ上、「対価を支払わなければデータを公開する」などと金銭を要求する手口も発生している。



不正アクセスやコンピュータウイルスによる情報漏えい

企業ネットワークへの不正アクセスや、業務関連を装ったメールの添付ファイルからのウイルス感染等により、個人情報や機密情報が盗み取られる。

テレワーク環境を狙った攻撃も発生している。



不正送金

ネットバンキングで、利用者が意図しない口座に勝手に送金される。

実在の企業等を装ったフィッシングメールやウイルス感染により、アカウント情報を抜き取られるなどして被害に遭うケースが多発している。



ウェブサイトの改ざん

ウェブサイトを勝手に変更され、不適切な情報発信や訪問者をウイルス感染させる。

本来、改ざんされた側も被害者だが、一見加害者に加担しているように見えることから、社会的信用を失墜する等の二次被害も発生する。



サイバー犯罪の実態を明らかにし、被害を拡大させないためには、被害を潜在化させないことが重要です。



このような被害にあわれたら、**最寄りの警察署**または **岡山県警察本部のサイバー犯罪相談窓口**へ

サイバー犯罪被害防止6か条

- ① 導入しようウィルス対策ソフト
- ② ソフトは常に最新に
- ③ 開けるな危険! 不審メール
- ④ 転ばぬ先のバックアップ
- ⑤ 使い回しダメ・ゼッタイ
- ⑥ 悩む前にまず相談

岡山県警察本部
サイバー犯罪対策課

☎(086)234-0110

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki/331/>

